

経済市民委員会の視察報告

- 1、日時 平成28年3月9日(水)
委員会終了後(午後1時05分集合出発)
- 2、場所 (株)グルメデリカ群馬工場
(株)山田製作所伊勢崎本社
- 3、内容 経済の振興に関する調査
- 4、その他 マイクロバスにて移動します
(午後4時30分市役所到着予定です)

経済市民委員会では、定例議会ごとの委員会開催日の午後、市内企業の視察を実施してきました。
今回は、赤堀地区の「グルメデリカ群馬工場」と「山田製作所伊勢崎本社」を訪れました。

グルメデリカの紹介です。



玄関を入ると帽子をかぶり塵をとります。
平成26年11月操業開始です。
株式会社グルメデリカは、コンビニエンスストア、スーパー向けの各種お弁当・おにぎり・寿司・惣菜の製造及び販売をしている会社です。

- 社是 「楽業偕悦」
・道義を重んずること
社訓
・創意工夫に努めること
・親を大切にすること

キューピーグループの一員である私たちは、創業以来「社是」「社訓」の精神のもと、「安全・安心で美味しい商品づくり」をモットーに、お客様へ商品をお届けしております。





毎日着替えのユニホーム



着替え室



434名のカード



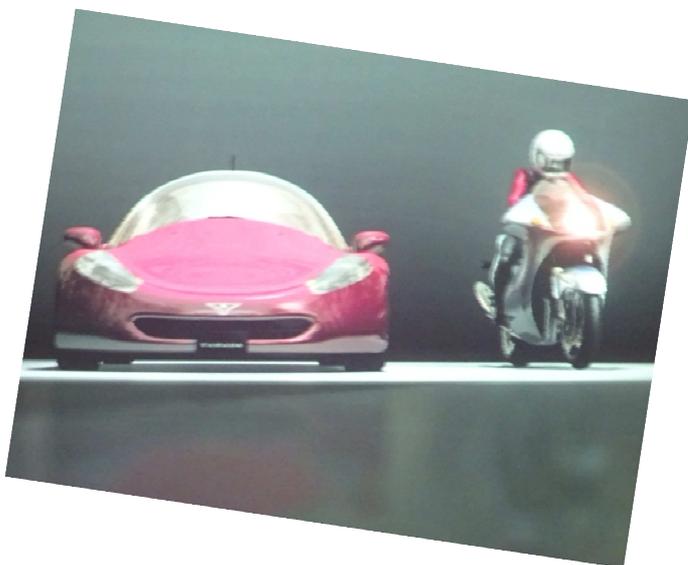
セーフティーボックス





経済市民委員と西尾友成工場長

山田製作所の紹介です。





今、伊勢崎市の工業出荷額一兆円越えです。
県内では太田市がダントツの二兆三千億円で富士重工業の
好調が要因です。
そんな中、本市に於いては、工業団地・企業誘致等力を入れ
「伊勢崎市がもっと元気に・もっと豊に・もっと安全に」のもと、
活力ある活気のある人口の減らない市を目指し我々議会も突
き進んでいるところであります。
企業が来る⇒雇用が生まれ人が来る⇒そこに住む⇒の好循
環になれば良いのですがね？
そう上手く行きませんかね。

グルメデリカの資料

2. 群馬工場概況

4/

- 所在地 : 群馬県伊勢崎市赤堀今井町2丁目727-11
- 本稼働日 : 2014年11月17日(米飯) 12月15日(PS)
- 生産品目 : 米飯(弁当・寿司、おにぎり) パッケージサラダ
- 供給エリア : 群馬、栃木、茨城、埼玉、都内9区
- 土地利用 : 生産エリア(グルメデリカ)
物流センター(三菱食品様)
- 土地 : 8,900坪
- 建屋 : 4,200坪
- 生産能力 : おにぎり 250,000食/日
(2015年12月) 弁当・寿司 48,000食/日
パッケージサラダ 33,000食/日

3. 工場立地の優位性

群馬県伊勢崎市赤堀今井町

⇒土地の優位性⇒

- 土地 地耐力(N値)=50 (分譲面積約64,000㎡)
- 水 井戸(県にて探掘、1,000以上/日)、上水道(800t/日使用可)

⇒物流の優位性⇒

- 北関東自動車道 伊勢崎インターまで車で15分
- 少ない渋滞リスク 平成26年1月～12月 年間渋滞発生回数 ※ネクスコ東日本より
- (宇都宮CDC経路) 伊勢崎IC⇒鹿沼IC 3:00=0回 9:00=7回 18:00=1回
- (水戸CDC経路) 伊勢崎IC⇒岩間IC 3:00=0回 9:00=9回 18:00=2回

9. その他

12/13

■ 組織図

```

    graph TD
      A[工場長] --> B[次長]
      B --> C[製造1課]
      B --> D[製造2課]
      B --> E[製造3課]
      B --> F[総務課]
      B --> G[業務課]
      B --> H[品証課]
      B --> I[施設課]
      B --> J[生産技術課]
      B --> K[営業課]
    
```

■ 人員数

工場全体	(人)		
	全体	男	女
社員	434	176	258
パートタイマー	49	41	8
派遣	187	36	151
請負	39	18	21
請負	159	81	78

加熱エリア、下処理エリア、保管エリア、炊飯エリア、サライスエリア、盛付エリア、サラダエリア、物流エリア(三菱食品)、出荷、入荷、玄関、市入口

①生き生き笑顔『福利厚生施設の充実』

3/37

温かい食事 深夜も提供

いつでも清潔なユニホーム

着用したら毎日返却

全員毎日交換一気持ちよく働ける

選べるメニューで心も温かく!

①生き生き笑顔『従業員目線の安心な環境』

4/37

女性専用休憩室

セーフティーボックス

くつろぎの場

ナンバーで管理

山田製作所の資料

本日のスケジュール

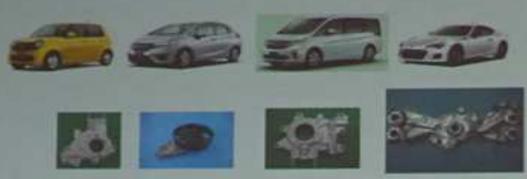
時間	内容	場所
14:30~14:31	開会	IS1
14:31~14:36	山田製作所 上土井総務部長 挨拶	"
14:36~14:55	会社紹介(DVD)	"
14:55~15:05	工場ご視察ルート紹介 事務連絡(イヤホンマイクの説明等)	"
15:05~15:45	工場見学	YI1
15:45~15:54	質疑応答	IS1
15:54~15:55	閉会	"
15:55	終了	"

会社概要



株式会社 山田製作所

(株) 山田製作所



◆ 全社経営スローガン
社会に信頼され世界一級品を提供できる企業

~ welcome to ISESAKI Department ~

YAMADAグループ体制

国内拠点

- 伊勢崎本社
- 伊勢崎事業部
- 相生事業部

海外拠点

- YNA(アメリカ)
- YSC(中国)
- YTC(中国)

伊勢崎市に本社を構え、国内2拠点と海外3拠点の生産体制

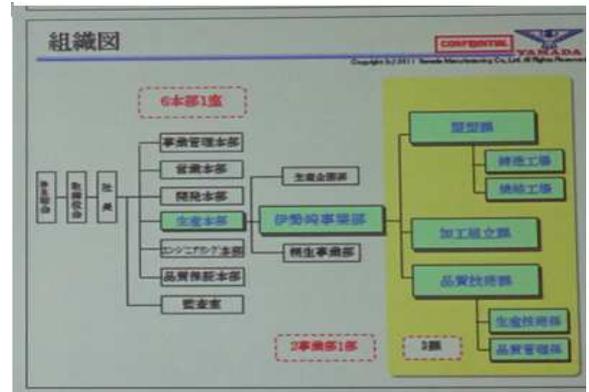
伊勢崎事業部

伊勢崎事業部

<第1工場> <第2工場>



ヤマダのマザー工場として、主にオイルポンプ・ウォーターポンプを生産。鋳造、焼結からの素加工一貫生産が強み。



製品紹介 ~四輪車用~



エンジン系

ウォーターポンプ
YAMADAのウォーターポンプは、独自の設計により高効率でありながら、軽量化の徹底を図り、幅広い用途に対応する製品を開発しています。

トランスミッション系

高品質なダイカスト製品を提供するため、金型や材料に関するまで徹底してYAMADA独自の技術が生かされています。

製品紹介 ~二輪車・レジャー関連~

二輪車用オイルポンプ

ヤマダは小形から大型まで、あらゆる二輪車に対応するポンプ製品を開発・製造しています。豊富なバリエーション、小形軽量で環境に配慮した高機能な製品は、世界中を走る二輪車に広く使用されています。

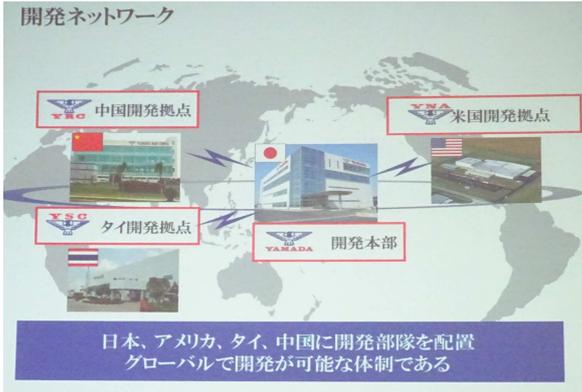
二輪車用ウォーターポンプ

マグネシウム合金ウォーターポンプ

ウォーターポンプ

レジャー関連製品





山田製作所 70周年

【周年記念ロゴ】 70周年記念日:2016年2月26日

＜コンセプト＞
基本理念の「世界に喜びの輪を広げる」をYAMADAコア技術の一つであるローターと地球で表現。これを若鷲の翼で包み込み、記念文字の下には環境を意識した緑のモチーフを入れています。全体的に伝統色である「えんじ」を使用し、「歴史と伝統を重んじながら時代を創っていく」を基盤に、社会に貢献する決意を表しました。

今回、従業員参加型でデザインを考えたことで、会社の軌跡や未来について改めて考えるきっかけとなりました。今年このロゴを活用したPRを積極的に行い、周年の意識付けを強めると共に話題性を作り、企業価値向上にも繋げて参ります。



第10次中期 品質保証グランドデザイン

全員が品質第一を実践し
期待を超える顧客満足度獲得 卓越した品質トップクラスの実現

《源流改善》
開発フロントローディング
直行率100%展開
N-TPM活動

《流出防止》
工程FMEA
QA7プロセス(予知予防)
工程保証能力検証

《不良ゼロ》の徹底追及

《ロット管理》
重要品質特性の管理
トレーサビリティの定着

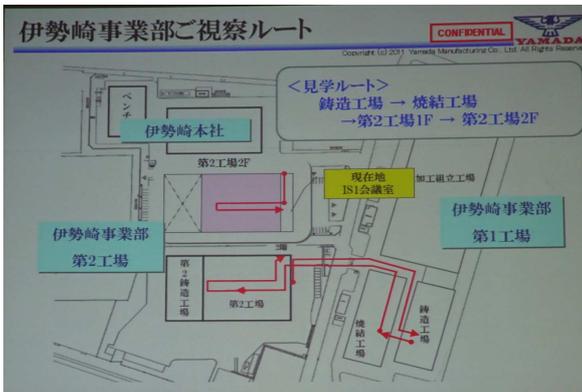
《非定常作業の品質保証》
非定常作業の標準化
変化点管理

《守り守れる日常管理》
日常管理項目の総点検
現場管理の見える化

【グローバルオリティスタンダード展開】
グローバルオリティマテリアルの構築『Y-GQM』

【ISO/TS16949運用による品質保証システムの定着と進化】
全ライン自己検証と改善実施/QAツールのハード化で工程保証能力向上

全員参加 ALL YAMADA 4,500人の総力結集



社 是

優秀なる品質の製品を
低廉なるコストにて生産し、
以て社会に貢献すると共に
我々の生活を繁栄させる

行動指針

1. みんなで喜べる品質とコスト
2. 自立と自律を貫き、時間の価値を追求
3. 自由闊達な議論で育むチームワーク
4. 本質を捉えた継続の力
5. 公正な企業活動と地域社会への貢献



社会に信頼され
世界一級品を
提供できる企業